

夜の図書館脱出ゲーム

2月23日（日）午後6時から

木の図書館は今年で8年目です。いままで、いろいろな形で図書館ツアーを行ってきましたが、今回は「夜の図書館脱出ゲーム」と題して図書館にまつわる問題をチームで力を合わせて解き、夜の図書館から脱出する企画です。

参加者の皆さんは脱出することができたのでしょうか？

当日の様子をのぞいてみましょう。



イベント開始までに、リーダーのお名前とチーム名を記入して、1F カウンターか、お近くのスタッフまでご提出ください。

リーダーのお名前 : _____

チーム名 : _____

夜の図書館
脱出ゲーム

挑戦者はまずチーム名を考え、代表者の選出を

図書館は閉館しました。利用者は帰り、ひっそりとしています。

「あれ？本探しに夢中になって、図書館に閉じ込められてしまった人たちがいるようですが・・・。」

懐中電灯の明かりが見えてきました。誰かが見回りにやってきました。

「おやおや、どうしましたか。本探しに夢中になって帰るのを忘れてしまいましたね。ここ木の図書館は、閉館時間を過ぎて一度カギを閉めてしまうと、すんなりとは帰してくれないのですよ。謎解きをしてもらわないと出口が開かないようになっているのです」と職員らしき人。

「私たちもお手伝いしますから、頑張って脱出してください。問題は全部で8問。全問正解すれば脱出成功です。制限時間は1時間です。」

ということで、各グループが問題を受け取り、脱出ゲーム開始です！

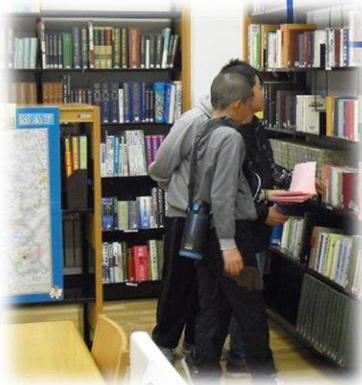
どの問題から解いてもOK。

どうしてもわからない場合には、2階カウンターでヒントがもらえます。ただし1問につき1回まで、各グループ4問まで。

さあ、始まり、始まり。



答えを求めて、1階から、2階へと行ったり来たり。



終了。8組参加のうち、4組が脱出成功でした。おめでとうございます。

ゲーム終了後は、各問題の解説をしました。
今回の「夜の図書館脱出ゲーム」は楽しんでいただけましたか。
図書館では、これからも様々な講座やイベントを予定しております。広報や館内ポスター、図書館のホームページやツイッターなどで随時ご案内させていただきますので、ご興味がありましたら、また是非ご参加ください。

脱出にかかった時間

51分	1組
58分	2組
59分	1組

編集後記

参加チームはどこも、ヒントを全部使い果たすことなく、使っても1回または2回でした。粘り強く取り組む姿に、驚き、感心しました。ワンチームになって協力する姿を拝見できて、うれしく思っています。



参加の記念は缶バッチです